



市内の気になる話題をご紹介します。

12/15 「地域おこし協力隊」が活動成果を市民に報告

地域を元気にするため市外から移住してきた「地域おこし協力隊」が、これまでの活動を発表しました。協力隊員5人は、小坂地域、馬瀬地域、下呂地域上原地区でそれぞれ活動し、地域住民と一緒に地域活性化に取り組んでいます。

報告会で、隊員らは成果とともに地域活性化の課題についても言及し、集まった市民ら約100人は熱心に耳を傾けていました。



活動報告をした協力隊員(左から真田さん、佐藤さん、中桐さん、牛丸さん、小川さん)＝萩原町萩原、星雲会館

1/7.8 新成人が決意を新たに“大人の仲間入り”

萩原・馬瀬・金山地域で7日、下呂・小坂地域で8日、下呂市主催による成人式が執り行われました。

今年の市内新成人は、平成8年4月2日から平成9年4月1日生まれの379人。

各地域で式典後、新成人による実行委員会主催の記念行事が行われ、自分たちらしい門出を演出しました。(表紙記事)



厳粛な雰囲気の中、市長から成人証書を受け取る新成人代表者＝森、下呂交流会館

12/26 益田清風高校生が映画製作で小坂町をまちおこし!

益田清風高校の生徒が、小坂町の魅力を発信して地域活性化につなげようと、小坂町を舞台にした映画の製作発表をしました。小坂町出身の熊崎孝典さん総指揮の下、監督・スタッフ・出演者などを高校生が務め、地元住民の人達にも出演を依頼していく予定。資金をインターネットで募り、目標額は達成。4月から撮影を開始し、編集を行った後、8月に完成となります。



映画製作発表の記者会見で、自らが作成したポスターを掲げ意気込む益田清風高校の生徒(前列)と、熊崎さん(後列左)、それを立ち会う市長(後列右)＝萩原町萩原、萩原庁舎

1/8 “地域をつなぐ” 正月伝統行事「数珠繰り」

萩原町中呂地区で、住民が車座になって般若心経を唱えながら大きな数珠をぐるぐる回し、無病息災や家内安全を祈願する正月伝統行事「数珠繰り」が行われました。

数珠は、こぶし大の木製の玉108個を麻縄でつないだ長さ8メートルにもなる大きなもの。この数珠を中呂地区の全戸が順番に使い、それぞれの家庭でお祈りしました。



般若心経を唱えながら大数珠を素早く3周回し、新年の願いを祈念するご家族と近所の人たち＝萩原町中呂